

5月
第4日曜日

令和6年度 交流農園「援農・野菜栽培塾」実習予定・記録・利用報告
兼セツ塚ファーマーズセンター交流農園及び農機具倉庫管理に関する利用報告

実施の日時	令和 6 年 5 月 26 日 (日)				変更日			
当日の天候	晴天・晴のち曇り・曇り・小雨模様				気温(度)・湿度(%)			
当日の参加者 出欠名簿に○	川口 千尋		北澤 孝子		戸塚 智子		中村 亮	
	松中 孝二		吉岡小百合					
	高橋 勉		横溝 勲		酒井富喜子			
	鈴木 正寛		佐藤 光男		参加人員		合計	名/ 1 1

圃場での作業内容(当日の圃場作業の段取りと作業内容の説明)		変更の場合の記録
① ストレッチ体操	圃場(倉庫前)でストレッチ体操をします。	
② 全体ミーティング	当日の作業内容を説明し、確認します。	
③ 圃場作業を行う	圃場内の除草作業から始まります。	
■ スイカ定植 大玉 5株	・条間150cm、株間100cm千鳥状に定植。マルチは穴無し ・定植位置に直径20cm、深さ20cmの穴を掘る ・牛糞・化成888・ガードベイトを入れかき混ぜ、その上に定植・散水 ・株元にダイアジンを撒き、稲わらを敷く ・寒冷紗はトンネルとする	
■ さつま芋の定植	・株間35cmで切り込みを入れる ・苗は、斜め植(活着)と垂直植(数少・玉大)とする (葉の部分はマルチから出すこと)	
■ スイチャードの床作り と種蒔 半畝	・苦土石灰、牛糞、化成888を散布し耕土 ・畝幅70cm、株間30cm、黒マルチ(9230)を張る ・一穴に4~5粒を蒔き覆土 ダイアジンを散布し散水する ・寒冷紗(パオパオ)はベタ掛けとす	
■ 栽培野菜の管理	・寒冷紗のベタ掛け畝は、トンネルに ・カボチャの摘芯・整枝 ・長ネギの追肥・土寄せ ・玉ネギ・島ラッキョの追肥(土寄せ)	
■ 収穫予定	・生育状況により、小松菜、大根 ・サニーレタス、のらぼう菜(終了)	
③ 終了ミーティング	次回の作業予定の確認と質問対応	
④ 使用農機具の洗浄	(使用した農機具の洗浄と格納)	
⑤ 次回への申し渡し (気づき点・意見・提案)	次回実習の出欠確認	

当日圃場で使用する農機具・肥料・資材・薬品類(数量は人員・圃場作業で違う)						変更の場合の記録			
準備する道具 (人員・作付で異なる)	リヤカー	1	一輪車	2	鍬	4	3	スコップ 小	—
	鋤簾(おかめ)	5	草かき		ネジリ鎌		6	レイキ	2
	テミ		バケツ	6	野菜箱		4	ジョウロ	1
	バカ棒	○	耕運機	1	圧縮消毒器			竹ぼうき	
	化成肥料(倉庫)	○	苦土石灰(倉庫)	○	穴あきパンチ			黒丸	20
	稲わら	○	弓(倉庫横)	○	ハサミ	2		包丁	2
	黒マルチ	○	殺菌剤		寒冷紗	○		パオパオ	
	巻尺	○	ロープ	○	殺虫剤 ダイアジン	○		ポリタンク	1
	三角ホー	1	プリンカップ	○	牛糞(倉庫)	○		カッター	1

作成者 市役所 援農の会